

## 式 辞

大学院修士課程、博士課程、専攻科へのご入学、誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

本日は、将来、研究者や専門家を目指す皆さんにとって大きな節目の日といえます。加えて、この入学式を迎えるまでに、様々な制限を余儀なくされるなかにあっても、皆さん一人ひとりが学びを深めてこられたことは間違いなく、一生の記憶に残る1ページであることは言うまでもありません。

本学は、大学院8研究科14専攻、1専攻科、大学10学部17学科、短期大学部7学科、さらには13の附置研究所やセンターを有する優れた教育研究機関です。学部・短期大学部は国公私立の女子大学で最多の1万人が学んでおり、大学院の在籍学生数も263名に及びます。これまで多くの優れた研究者を輩出しており、例えば博士号については、課程博士および課程によらない博士いわゆる論文博士を合わせ、この2年間で30名が取得しています。

研究活動の水準を客観的に評価するのはなかなか難しいものですが、文部科学省が所管する科学研究費補助金の獲得は、研究活動のレベルを計る一つの指標になります。科学研究費補助金は、全国の大学教員が、毎年、独自の研究計画を立て、国に申請し、専門分野の複数の研究者が厳しい審査を行い（ピア・レビュー）、採否が決まります。昨年度の本学が国から受ける科学研究費補助金の総額は、全国の国公私立の女子大学のなかで第5位、採択数では第4位と健闘しました。皆さんもこのことを誇りとし、本日より勉学、研究、演奏など、さまざまな活動に励んでください。

私学には独自の教育理念があります。私ども武庫川学院の教育理念は、「立学の精神」によって示され、それに基づく「教育目標」を定めています。「教育目標」は、「常に真理を追い求める、すぐれた知性」「感性豊かな、潤いのある心」「人を思いやり、人のために尽くす精神」の3つを育み、人・家庭・社会に役立つ人材を育成することです。皆さんも自立した大学院生、専攻科生として研鑽を積み、主体性・論理性・実行力を大いに身につけていただきたいと思います。私ども教職員は一丸となって、そのために全力を尽くします。

現在、わが国は少子高齢化に直面し、今後加速度的に人口減少が始まると予測されています。地球規模においても、地球温暖化、環境破壊、大きな自然災害、新型のウイルスとの戦い、あるいは国と国との争いも起きています。このようなさまざまな事柄は、人が作り上げた社会、科学、技術がいかに多くの問題を内在するかを示しています。また、最近のAI（人工知能）は、分野によっては人の脳を超えることも意識しておくべきことです。

この厳しい状況にあっても、高度な教育、研究、研鑽の場である大学院、専攻科に入学された皆さんは、明確な目標を立て、日々、問題解決に取り組まなければなりません。学問において、また芸術において、それぞれ専門分野の問題に取り組むには、「理想や真理への

飽くなき追求」が必要です。一般に、社会生活をおくるとき、妥協はつきものです。しかし、真理の探究である学問に取り組み、また芸術の道を究めようとする者には、妥協は許されません。

大学院、専攻科にあって、専門家として立とうとする皆さん、私たちと共に、理想や真理の追究に努めましょう。禅宗の言葉に「大道無門」という言葉があります。大道という真理追究の道には門はないということです。言い換えれば、真理追究の道は一つではないということです。ときにはゼミ仲間とあるいは異分野の研究者や芸術家とディスカッションして視野を広げましょう。そして、皆さんの輝かしい足跡を創立 90 年、そしてその先を目指し発展する本学に刻んでください。

あらためて、皆さんの大学院、専攻科へのご入学を心からお祝いし、皆さんのご活躍を祈念し、式辞といたします。

令和 4 年 4 月 2 日  
武庫川女子大学  
学長 瀬口和義